



2021
春号
spring

神奈川の

こくほ・かいご

人生100年 健康第一 受けよう 特定健診!

🌸 かながわ TOP 紹介 より

創立50年、建設職人に
なくてはならない制度

神奈川県建設連合国民健康保険組合
理事長 益田 修次

vol.401



立石の夕景

かながわ TOP 紹介



創立50年、建設職人に なくてはならない制度



神奈川県建設連合国民健康保険組合
理事長 益田 修次

神奈川県建設連合国民健康保険組合は、県内で建設産業に従事する人々を対象に、昭和45年8月に設立されました。

昨年、創立五十年を迎え組合員約3万8千人、家族を含めた被保険者は約7万9千人の保険者です。

「ケガと弁当は手前もち」。そういわれた時代から半世紀以上がたった今日でも雇用されて働くのではなく、1日いくらという請負で仕事をしてい

る職人が多数いる現状があります。

昨年から猛威を振るう新型コロナウイルスによって、私たちが働く建設現場でも大きな影響を受けました。感染の恐ろしさはもちろんです。当初は、建設資材の入手が困難となり現場作業がストップしたり、緊急事態宣言の影響により建設現場が閉所となり働くことができず、収入がゼロになっ

てしまった仲間が多数出ました。多くの仲間が苦しむ中、建設国保は

すぐに保険料減免制度を設置し、組合員の救済にあたりました。「せめて病気のときぐらい安心して医者にかかりたい」。昔もいまも、建設現場で働いている人たちの共通の願いです。

毎年行っている死亡原因調査では、組合員の死亡原因のトップはがんです。その割合は、日本人全体の平均値をはるかに上回る50%にもなっています。がん検診を含む予防が重要な課題です。さらに、建設現場では、アスベストをはじめ、有機溶剤、粉じんなど、人間の身体にとって有害な作業環境が続いているため、そのことにより健康を蝕まれるということが起こっています。

また、最近では道具の電動化による振動障害が新たな問題となっ

建設国保では健康診断受診の推進に力を入れ、組合員の受診率は50%を超えるところまで到達しました。

健康診断を続けている人たちは、未受診の人と比べると、医療費が2割から3割低いという結果が出ました。ただ、家族受診はまだ3割台にとどまっています。女性の被保険者にも健康診断の魅力を感じてもらうために、乳がん検診にも力を入れ、マンモグラフィーかエコーでの検査が受けられるようにしています。家族みんなが健康に暮らしていけるよう、これからも声かけを強めていきたいと思

私も建設関係の仕事に携わって29年になります。なんとといっても体が資本です。健康でなければ現場にも出ることができなくなります。

しかし、現場へは、車での移動が主でついつい運動不足になります。朝も早く出かけ、帰りは渋滞で遅くなることも多く、食生活も不規則になりがちです。こうした生活習慣にも向き合い、プライベートの時間は体操をしたり健康維持を心がけています。

CONTENTS

- 01 かながわTOP紹介
神奈川県建設連合国民健康保険組合
理事長 益田 修次
- 03 保険者紹介コーナー
横須賀市
「誰も一人にさせないまち
横須賀」
- 07 健康わがまち
寒川町
「健康都市宣言のまち」
- 09 日本大通り発
神奈川県健康医療局保健医療部
がん・疾病対策課
「コロナ禍でも受けていますか？
がん検診」
- 11 こくほ随想
「子どもの「感情体験」が
大人を動かす」
古井 祐司
- 12 国保連ズームUP!
介護保険サービス
苦情相談窓口から No.4
令和2年度 保険者人事交流の報告
令和元・2年度 神奈川県派遣職員の実施報告
- 15 国保連発信
- 19 国保連日記帳
- 23 今後の予定／伝言板／編集後記



■ 表紙の説明

立石の夕景

海岸に突き出た大きな奇岩「立石」。古くから景勝地として知られ、江戸時代の風景絵師・歌川広重は『相州三浦秋屋の里』と題して、このあたりの風景を描いています。

特に富士山を背景にした「立石」の景色は、夕日が空を染める時刻がお勧めです。

■ 住 所 横須賀市秋谷3丁目5番

■ アクセス 京急逗子・葉山駅またはJR 逗子駅から長井方面行バス「長井行」「市民病院行」ほかで「立石」バス停下車すぐ。
県営立石駐車場あり。



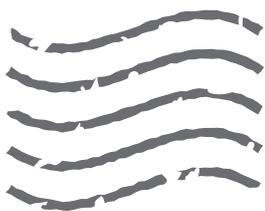
(横須賀市提供)

横須賀市

誰も

一人にさせないまち

横須賀



横須賀市 概要

(令和3年1月1日現在)

- 人口：389,172人（男 194,425人、女 194,747人）
- 世帯数：167,341世帯
- 面積：100.82km²
- 市の花：ハマユウ
- 市の木：オオシマザクラ



横須賀の街の様子





食糧支援物資



健康保険課の窓口

● 国 保 ●

■ 国保概要・実施体制

本市の被保険者数及び世帯数は、令和2年12月末現在で、8万8868人、5万9111世帯で、加入率はそれぞれ22・83%、35・32%となっています。健康保険課は、課長以下、総務係、給付係、保険料係、収納第1係、収納第2係、後期高齢者医療係の6係46人の職員と、11名の会計年度任用職員（月額報酬）と11名の会計年度任用職員（日額報酬）で業務を行っています。この他にも特定健康診査や特定保健指導の業務を担っている保健係7名がありますが、「介護と保健事業の一体化」に取り組みべく令和2年度の機構改革で健康長寿課に係ごと移管されております。

■ 保険財政

令和2年度の国民健康保険事業特別会計の予算額は439億8300万円で、前年度予算と比較すると10・8%の減となっています。

本市国保の被保険者数は平成17年度の16万1079人をピークに年々減少していますが、本市は県下でも高齢者の比率が高く、高齢化の進展と医療の高度化などに伴い一人当たりの医療費が年々増加している状況です。

因みに神奈川県が作成している「平成30年度国民健康保険事業状況」で見ると、県下19市中において、「一人当たり基準総所得金額」が66万3

330円と最下位であり、逆に保険料負担率は14・35%と2番目に高くなっています。「一人当たりの医療費」も38万7724円と一番高くなっています。

今後も医療費適正化事業や、特定検診等のデータを用いた保健事業の実施及び保険料の収納率向上に取り組み、安定した財政運営に努めていきます。

■ 収納対策

令和元年度の現年度収納率は90・09%で、前年度から0・14ポイントのダウンとなりました。

本市の保険料収納率は、県下19市の平均や全国の中核市と比較すると、毎年低くなっており、収納率の向上が喫緊の課題です。

本市では収納率を向上させるために、市税納付推進センターによる納付案内、納付指導員による訪問催告（平日）、休日訪問催告（年3回）、夜間納付相談（毎月末4日間）を実施しているほか、収入や財産があるにもかかわらず納付しない滞納者に対しては、預貯金の差押など、早期の滞納処分に努めています。

さらに滞納が長期化している者や高額滞納者（概ね30万円以上の高額徴収困難案件）で、再三の督促にもかかわらず納付や相談に応じない者については、納税課債権回収対策係に移管して回収に努めています。

■ 特定健康診査・特定保健指導

平成30年度から「横須賀市国民健

■ 市の概要

横須賀市は神奈川県南東、三浦半島の中央部に位置し、三方は東京湾・相模湾に面しています。市域の大半は標高100～200mの丘陵地からなるため、緑も多く、首都圏の中にあつては、有数の豊かな自然環境に恵まれた都市です。

1853年にペリー提督が浦賀沖に来航し、幕府に

開国を迫ったことが日本の近代史の幕開けとなり、フランス人技師ヴェルニーが日本初となる石造りのドライドックを持つ横須賀製鉄所を造ったことが近代造船技術の端緒となるなど、日本の発展において中心的な役割を果たしてきました。今でも数多くの近代化遺産とともに往時の躍動を体感できます。

保険者 自慢

ヴェルニー公園

JR 横須賀駅前にある港に沿って続くヴェルニー公園のボードウォークからは、停泊する自衛艦や米海軍の潜水艦などを眺めることができます。

春と秋には、公園内に植えられた約 2,000 本のバラが咲き誇ります。

横須賀製鉄所の建設に貢献したフランス人技師ヴェルニーの功績を伝えるヴェルニー記念館も開設されており、当時使われていた「スチームハンマー」なども展示されています。



康保険第2期データヘルス計画・第3期特定健康診査等実施計画」に基づき、事業を実施しています。

まず、令和元年度の特定健康診査受診率は31.5%で、前年度から0.3ポイント増加していますが、目標値には依然として達していない状況です。

そこで目標値の達成に向けて、引き続き未受診者への受診勧奨をはじめ、「特定健康診査早期受診促進キャンペーン」、「人間ドックに係る費用の一部助成」、「勤務先の健康診断結果を提出することによる記念品の贈呈」など、様々な事業を実施して、特定健康診査の受診率の向上に努めています。

次に、令和元年度の特定保健指導の実施率については、こちらも18.0%と低く、目標値には届いていないのが現状です。こちらについても引き続き「特定保健指導未利用者に対する利用勧奨」をはじめ、「生活習慣病ハイリスク者に対する特定保健指導利用勧奨」、「医療機関への受療勧奨」などを行っています。その他にも特定健康診査の結果を活用した重症化予防の取り組みなどを行っており、特に令和2年度から横須賀市医師会と市内の腎臓内科専門医にご協力をいただき、特定健康診査の結果を使って、特定健康診査実施医療機関から市内の腎臓内科専門医に直接紹介していただく「CKD病診連携」事業を始めました。これにより比較的早期の段階から治療に繋げることによって、慢性腎臓病や人工透析への移行を抑制していくことに努めてまいります。

● 介 護 ●

■ 介護概要・実施体制

令和2年11月末現在の第1号被保険者数は12万6605人、高齢化率31.8%、要介護・要支援認定者数2万3404人で、令和元年度決算の保険給付費約330億円、地域支援事業費約12億円。制度初年度である平成12年度末比で認定率は約2倍、保険給付費は約3.7倍。介護保険は市民生活になくてはならない制度になったと日々実感します。

執行体制は福祉部介護保険課、健康長寿課、地域福祉課、および健康部地域医療推進課の2部4課で、令和2年度当初において関係職員の合計は、正規職員62名、会計年度任用職員50名です。

■ コロナ禍における介護予防

高齢者が、地域で生き生きと生活するためには、介護予防活動をはじめとする地域活動への参加や、地域社会での役割を通じて人と人との「つながり」をつくることが重要です。

しかし、昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大は、従来から積み上げてきた「つながり」を断ち切るような不安を与え、教室・講義という対面型で実施していた介護予防事業は、従来の方法では実施が困難となりました。

■ WEB介護予防教室

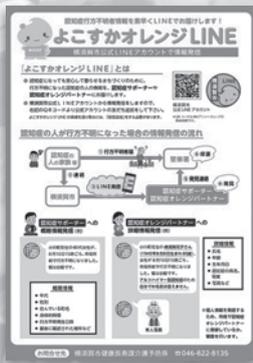
そのため、本市では外出自粛が始まった令和2年3月からいち早く、



アルツハイマー月間「オレンジ色を身に着けよう」



お家で簡単シリーズ



よこすかオレンジLINEチラシ



横須賀市フレイルサポーターによる体操動画



フレイルチェック教室

令和2年8月には、前期高齢者1000人と過去にフレイルチェックを実施した106人にアンケート調査を実施しました。アンケートでは、簡易的にフレイルが判定できる質問を盛り込み、フレイルの状態を分析したところ、3割がフレイル、4割がプレフレイルという結果が出ています。こ

■フレイルチェック！アンケート調査
高齢者のコロナ禍の外出自粛による影響は、身体的な影響だけでなく、精神的な影響も大きく、要介護状態への移行は保険者としての課題でもあります。

現在は、講義のWEB配信、それを視聴できる人を増やすための取り組みを開始しています。

■フレイルチェック！アンケート調査
加えて、フレイルサポーターによる体操動画を緊急事態宣言解除後すぐに撮影を行い、市ホームページにて配信をしたところ、市の専門職が作成した動画よりも閲覧数が多く、関心を得ることができました。

■フレイルチェック！アンケート調査
そこで、WEB介護予防教室の案内に、高齢者が自宅で行える体操や栄養の取り方等を掲載し、配布をしました。高齢者に声をかけるきっかけを求めている地域で介護予防活動を展開しているサポーター等から配布協力が手が挙がりました。

「WEB介護予防教室」を立ち上げ情報発信に努めてきました。しかし、インターネットで情報を得る習慣のない高齢者も多く、紙媒体での情報提供も必要です。

「ほっとかん」では、単独の相談支援機関では解決が難しい複合化した相談事のコーディネーターとして、市関係部局、関係機関等や地域の担い手とともに、支援の方向性を検討し、役割の分担を行い、連携して課題の解決を図っています。

■包括的な相談支援体制の構築
横須賀市では、複雑化・多様化する福祉課題に対応するため、令和2年4月に福祉の総合相談窓口「ほっとかん」を設置しました。

■包括的な相談支援体制の構築
育児と介護のダブルケア、8050問題などの複合的な課題や、制度の狭間にある様々な困りごとを抱える人の相談を一括して受け付け、課題の解決に向けた取り組みを進めています。

■よこすかオレンジLINE
新たな試みとして「よこすかオレンジLINE」を立ち上げました。認知症サポーターをつなぎ、認知症コラム発信や行方不明時の情報発信にも備え、認知症共生社会を目指します。

■よこすかオレンジLINE
先行きの見えない状況が長引いていますが、「できることをやる」をモットーに新たな取り組みの検討・実施をし、要介護状態にならないための高齢者個々への啓発や地域への働きかけをより一層、強化していきます。

これは、予想以上に悪い結果であり、保険者としては、この状況を改善するために、より一層、介護予防事業の推進が必要ということを実感しています。



- 横須賀市 ホームページアドレス
<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp>
- (国保) 福祉部健康保険課
電話 046-822-8231 (総務係)
- (特定健診・介護予防等)
福祉部健康長寿課
電話 046-822-8227 (保健係)
046-822-8135 (介護予防係)
- (介護) 福祉部介護保険課
電話 046-822-8308 (総務係)



健康都市宣言のまち

寒川町

高齢介護課
看護師 長谷川美佐

保険年金課
管理栄養士 曾我 優子



健康 わがまち

人々がいにしえから住む
歴史ある町

寒川町は神奈川県中央に位置し、人口4万8918人、高齢人口1万3381人、高齢化率は27.4%で、おおむね平坦な地形の町です。(令和3年2月1日現在)町内には縄文時代の住居跡や古墳が数多くあり、いにしえから多くの人たちに選ばれ、住み続けられてきました。

また、相模國一之宮と称され、全国唯一の八方除の守護神として約千六百年の歴史を持つ寒川神社があります。



縄文土器 (釣手土器)



寒川神社

高齢者の健康づくりと 介護予防

令和2年度から「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に取り組んでいます。ハイリスクアプローチではBMI21.4以下などの指標で低栄養の対象者を抽出し、6か月

間で3回訪問し、フレイル予防の保健指導を行いました。

ポピュレーションアプローチでは、コロナ禍で通いの場の活動が通常通り行えない中、3か所の通いの場で、約10分の短時間による口腔ケアなどの保健指導を行い、次年度に向けての手がかりを作りました。

また健康状態が不明(令和元年度の医科レセプト・健康診査受診歴無し、介護認定を受けていない)の人に、コロナ禍における健康状態の確認と健康診査の受診勧奨を目的とし



高齢者の健康づくり

コロナ禍でも受けていますか？ がん検診

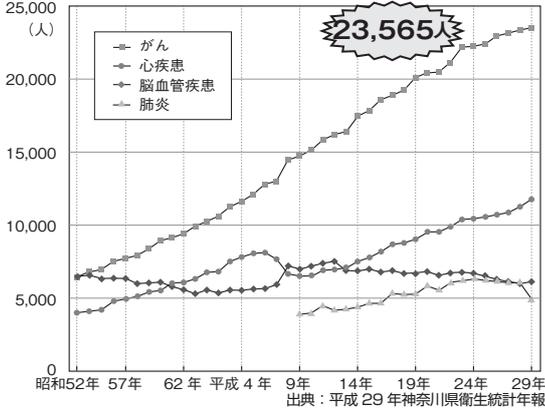
神奈川県健康医療局保健医療部がん・疾病対策課

1 神奈川県におけるがんの現状

がんは、生涯のうち2人に1人がかかるといわれている身近な病気です。神奈川県では、がんのり患(※1)者数は年々増加し、平成28年には6万8426人が新たにがんと診断されています。また、本県におけるがんによる死亡者数は、昭和53年に死亡原因の第一位となり、その後も死亡者数は増加を続けています。今後、さらに高齢化が進み、がんり患者数、死亡者数はますます増加すると見込まれています。

(※1)り患…新たにがんと診断されること。

■ 神奈川県の主要死因別死亡者数の推移

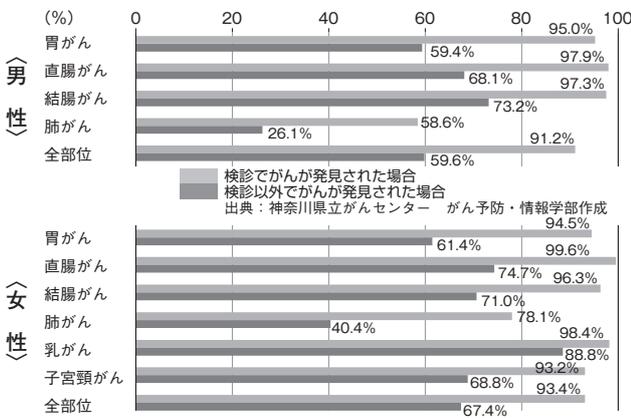


がんは、早期の段階では自覚症状がありません。痛みなどの自覚症状が出る前に発見・治療ができれば、治る可能性が高まります。

2 がんは早期発見がカギ

自覚症状がない早い段階でがんを発見するには、「がん検診」が有効です。がん検診で発見された場合と自覚症状が出てから発見された場合と

■ がんの5年相対生存率 (2013年診断患者)



3 がん検診とは

がん検診は、自覚症状のない方を対象に、がんの疑いがあるかどうかを調べる検査です。市町村や、加入している健康保険組合等で受診することができます。

がん検診を受診していない方の中には、「健康だから受ける必要がない」と考える方や、「がんが見つかるのが怖いので受けたくない」という方、また今年度は新型コロナウイルス感染

では、5年相対生存率(※)は大きく異なります。定期的ながん検診を受けて、早期発見・早期治療することが重要です。

(※)5年相対生存率…がんが発見されてから、5年後に生存している確率を示したものです。

〈主ながん検診の内容〉

検診の種類別	検診の内容	受診間隔	対 象
胃がん	問診に加え、内視鏡(カメラが付いたチューブ)を口や鼻から挿入し、胃の中を直接観察します。 または、バリウムを飲んで胃のX線写真を撮ります(※)。	2年に1回 (※)当分の間、胃部X線検査については年1回受診可	50歳以上 男女 (※)40歳以上男女
大腸がん	問診に加え、採取した便に潜血があるかどうかを検査します。	年1回	40歳以上 男女
肺がん	問診に加え、肺のX線検査及び喀痰細胞診をします。	年1回	40歳以上 男女
子宮頸がん	問診、視診、細胞診(子宮の頸部から細胞を取って顕微鏡で検査)及び内診をします。	2年に1回	20歳以上 女性
乳がん	問診及び専用の装置(マンモグラフィ)により、乳房のX線写真を撮ります。 ※ 視診・触診は推奨されていません。	2年に1回	40歳以上 女性

各市町村のがん検診お問合せ先

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/ganntaisaku/ganyobou/kenshin-toiwase.html>

4 精密検査も必ず受診を

もし、がんの疑いありとされた場合は、精密検査を受ける必要があります。

症拡大により受診を控えている方もいらつしやるようですが、早期のうちにかんを見つげるためには、定期的に受診することが大切です。

がん検診は、部位によって、検査方法や受診間隔、対象となる年齢が異なります。(別表「主ながん検診の内容」参照)

ます。精密検査が必要とされた人のうち、実際にがんが発見される人は1〜5%程度(出典：地域保健・健康増進事業報告)にあります。また、万一がんが見つかったとしても、早期であれば治療にかかる費用や身体への負担も少なくなります。精密検査は必ず受けましょう。

5 がん検診の受診率

「がんを知り、がんと向き合い、がんの克服を目指す神奈川づくり」を基本理念とした「神奈川県がん対策推進計画」では、令和5年度までにがん検診として行われているすべてのがん種(胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん)の受診率を50%以上とすることを目標としています。しかし、令和元年国民生活基礎調査によると、本県のがん検診の受診率は40%台で、まだ目標を達成できていません。

また、平成28年度に市町村が実施した精密検査の受診率は、胃がん77.6(全国平均83.4)%、大腸がん57.0(68.5)%、肺がん74.2(76.8)%、乳がん85.9(87.9)%、子宮頸がん63.7(75.4)%であり、いずれも、全国平均よりも低い数値です。

6 がん検診受診率向上に向けた県の取り組み

こうした現状を踏まえ、本県ではがん検診受診率向上に向け、企業等と連携し、様々な取り組みを行っています。

(1) 企業との連携

企業の健康づくり担当者に対し、「職場でのがん検診の受診促進」を目的として研修をしています。また、アラック生命保険株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、第一生命保険株式会社、住友生命保険相互会社、中外製薬株式会社と協定を締結し、神奈川県がん対策推進員認定制度(※)などに取り組んでいます。

(※)平成29年3月より、がん対策に関する包括協定を締結した企業等の社員のうち、県が指定する研修を修了したものを「神奈川県がん対策推進員」に認定し、県民に対して、直接、がんに関する情報提供を行うことで、がん検診の受診率の向上や、がんへの理解促進及びがん患者への就労拡大を図るもの。

(2) 民間団体との連携

「ピンクリボンかながわ」では、県は共催者として毎年キャンペーンや県庁本庁舎等のライトアップによる

乳がん検診の普及啓発を行っています。また、がんと闘う人々を支援するイベント「リレー・フォー・ライフ」も共催しています。

さらに、県民の皆様を対象とした「がん克服シンポジウム」を医療関連団体等とともに開催しています。令和2年度のテーマは「コロナ禍におけるがん検診の大切さ」でした。(緊急事態宣言発令によりWeb配信)

7 さつぱり

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況下で、全国的にがん検診の受診を控えている方がいらつしやるようです。いずれのがん検診の会場でも感染防止対策を講じているため、受診控えをすることなくがん検診を受けていただけるよう、お願いいたします。

今後も、本県では、より多くの方にごらん検診を受けていただけるよう、受診促進の取り組みを展開していきます。

お問合せ

神奈川県健康医療局
保健医療部がん・疾病対策課
電話 045-210-4780

かながわのがん対策

子どもの「感情体験」が大人を動かす

東京大学 未来ビジョン研究センター データヘルス研究ユニット 特任教授 古井祐司

データヘルスを教材に
小学生へ出前授業

私たち東京大学データヘルス研究ユニットでは、3年間で1088人の小学6年生に保健体育の出前授業を行ってきた。これは、子どもから大人まですべての世代の健康にまると寄り添う施策の一環で、静岡県健康福祉部および静岡県教育委員会と協働したプロジェクトだ。

教材として用いたのは、特定健診データ等から各地域の高血圧の分布や食習慣の違いなどを県が可視化した素材。生活習慣病の基本的な知識に加えて、県内の市町国保、健保、協会けんぽによる「データヘルス計画」から得られた知見を分かりやすく示したこともあり、児童は興味津々に話を聴いてくれた。授業中に、「先生、なぜ私たちの地域は真っ赤（高血圧が多い）なの？」と質問した児童のキラキラとした眼差しが印象的だった。養護教諭からは、「データヘルスを活用してこの地域の特徴を他の地域と比較して示したり、グループワークを取り入れてくださったことも、子どもたちが理解を深め、授業内容を自分ごととして考える後押しになったと思います」「教えていただいた「自分なり体操」の音楽を休み時間に流

して踊ったり、給食の時間に「手ばかり」で栄養バランスを考える様子が見られ、子どもたちの意識・行動に確実に変化がありました」とのコメントをいただいた（*Quotation* 参照：<https://g-station.jp/>）。

脳科学者によると、目新しい驚きがある「感情体験」は人の関心を高め、記憶に刻みつける効果があるようだ。大人に比べてこれまでの経験知や習得した知識量が少ないため、子どもはどのような感覚を味わいやすいと考えられる。生活習慣病予防に関しても、この授業で子どもたちは多くの「感情体験」をしてくれたようで、これは将来の生活習慣につながるかもしれない。また、中学生になって部活動など生活の幅が広がる以前の小学生の段階で、食事や運動の基本的な考え方を知ることが、他の年齢層以上にインパクトが大きいと考えられる。

子どもの「感情体験」は伝染する

出前授業の対象は児童だったが、今回の授業を通して大人にもポジティブな影響が波及したことは興味深い結果だった。

たとえば、多くの児童が授業内容や授業を聴いて、自分で設定した生活習慣の目標を家族に話したことで、家族

の意識も自然と高まる様子が見られました。なかには、「娘が熱心に話してくれました。ものすごく心に響いたようです。大人になっても、飲酒、たばこは絶対にはしないと誓っています」という感想を書いてくれた家庭もあった。さらに、出前授業の内容を子どもから聞いた保護者の6割以上が「自身の生活習慣でも変化があった」と回答している。「市販のお菓子だけでなく手作りやフルーツ等のお菓子も取り入れていこうと思う」「親自身もお酒の飲み方を改めた」といったコメントもあり、教材を見たからだけでなく、子どもたちのワクワク感や行動の変化が、大人にも伝染したのかもしれないと

感じた。なお、後日談だが、ある小学校では、授業の翌年度にお母さん達の乳がん検診の受診率が上がったこと、子どもへのアプローチは、家族周囲の大人にも影響を与えるのだ。

授業を見学した教員からも、「この授業はおもしろい」と大きな反響をいただいた。「子ども以上に興味を持った先生もいて（笑）、各地域の高血圧・糖尿病・メタボリックシンドロームなどの分布が示されたデータヘルス教材は、大人が見ても勉強になりました」とのことだった。

このように、子どもを巻き込んだデータヘルス研究は世代を超えるダイナミズムを持っており、私たちの研究ユニットの活動において、3本の柱のひとつとして今後も進めていきたい。

記事提供 社会保険出版社



古井祐司 ふるい ゆうじ

■プロフィール

出身地：東京都

- ・東京大学 未来ビジョン研究センターデータヘルス研究ユニット 特任教授
- ・自治医科大学客員教授
- ・内閣府経済財政諮問会議専門委員

■略歴／東京大学大学院医学系研究科修了、医学博士（2000年）。専門は予防医学、保健医療政策。

2004年東京大学医学部附属病院特任助教就任（2009年退任）。同年、健康づくり委員会；ヘルスケア・コミッティーを株式会社化し代表取締役就任（2015年退任）。その後、自治医科大学客員教授（現任）等を経て、2018年東京大学政策ビジョン研究センター（現・未来ビジョン研究センター）特任教授就任。30代で過疎地の出前医療に魅せられ、基礎医学から予防医学に転向。産官学連携のもと予防医学研究を進める。

■著書／「健康経営エキスパートアドバイザーテキスト」東京商工会議所編、2019（監修）「データヘルス計画作成の手引き・改訂版」厚生労働省・健康保険組合連合会編、2017（総監修）「社員の健康が経営に効く」労働調査会、2014「図解 ここがポイント！ データヘルス」東京法規出版、2014

介護保険サービス 苦情相談窓口から No.4

介護保険課介護苦情相談係では、介護保険サービスに関する苦情・相談を受けています。第1回は有料老人ホーム、第2回は訪問介護、第3回は看取りについてご紹介しました。シリーズ最終回の第4回では認知症について取り上げたいと思います。

認知症は記憶や見当識が障害されることで起こる不安との戦いです。

ここがごなかのなか、隣の人は誰なのか、今は何時なのか、フツとわからなくなったりしたら、あなたはどのように振る舞いますか？出口を探して歩き回っていたら徘徊していると言われ、腕をつかまれ「危ないからここに座って」と座らされる。怖くなって振り払って逃げようとすれば、介護拒否だの落ち着かないだの乱暴だのと言われる。様子を見ようと黙って座っていたら「穏やかですね」と言われる。不安でここから逃げ出したい気持ちは全く変わらないはずです。

以前関わった方がこんなことを仰っていました。

「頭の中に、もやがかかったようになって、何も思い出せない考えられない時がある。新しい調理器具も電話も何度聞いても使い方は覚えられないか

ら『わかってる』とごまかしてみる。数年前は何でもできたのに、わからなくなることがどんどん増えていく。自分の家や子供の名前も顔もわからない時がある。そのうち自分が誰かもわからなくなってしまうのか。自分が壊れていくようで怖い。」

認知症にはたたくさんの原因疾患があり、それによって脳の侵され方が違い症状も異なります。記憶や見当識が障害される、壊死した脳の場所によって、できること、できないことがはっきり分かれる、幻覚に悩まされ、日内変動が激しい、性格ががらりと変わってしまい無表情になる等々、複数の疾患を持つ場合もあるようです。しかし、全ての認知症の方が徘徊したり暴言を吐いたりするわけではありません。「わからなくなった、できない自分」を受け入れられず、混乱して抵抗している状態の時に、施設に入るといったような生活環境の変化等の「新しいこと」は、混乱と不安を大きくする原因となります。だから、周囲の関わり方次第で混乱の状況は変わるのです。今の自分が受け入れられ、安心して生きていける環境がほしいだけなのです。

そんな中で、度々相談の電話をかけてこられる方もいらっしゃいます。わからない自分を取り繕いながら、混乱している自分の頭の中への不安を施設や家族への不満に転化したり、昨日もどこかに電話をして同じような話を繰り返しているけれど、そんなことは覚えていなかったり…。けれど、記憶に障害があるのだから仕方ないのです。「相談先」と書かれた電話番号が置いてあったからかけてみただけなのでしょう。

周囲にいる人たちも試行錯誤しているだろうし、時間も足りないことでしょう。話を聴くことで何か解決できるわけではないでしょう。ただ、今後の高齢化社会を考えると、こういった苦しみに寄り添える社会が必要なのだろうと思います。そんなことを考えながら、苦情相談係の本来の役割とは少し外れてしまいましたが、「苦情です。」と何度もかかってくる電話に日々耳を傾けています。



令和2年度 保険者人事交流の報告

葉山町

国保
連合会



近藤 周平 (在職年数：6年)

- ・ 葉山町での前所属課：政策財政部公共施設課
- ・ 交流先での所属課：審査管理部審査管理課

まずは、新型コロナウイルス感染症流行という異常事態の最中、交流職員として受け入れてくださりありがとうございました。毎日のように臨時的な対応を求められる中、私の面倒も見なくてはならず、審査指導系の皆様には感謝をしてもし切れません。

私は審査管理課の審査指導係に配属となり、主に高点数レセプトの審査業務に携わらせていただきました。国保連合会に来て、初めに驚いたことは係長の忙しさでした。いろいろな人から相談を受け、幾度となく打合せを行い、自分の業務もこなしていく姿は、私の中で目指していくべき係長像の1つだなと思いました。

審査指導係の業務は、課内や他の部との調整が必要になるものも多くありました。例えば、チェック項目が増えればそれについての資料を作成して周知を行い、組織全体で足並みを揃えられるよう尽力していく。国保連合会という組織が一丸となって業務を遂行していくことが、どれだけ大事であるか感じる1年でした。こ

れについては、役所においても見習うべき姿勢であると思います。

現時点では、町役場に戻って、どこの課に配属となるかわかりませんが、この機会に学んだ知識を、今後の公務員人生に生かしていきたいです。

最後になりますが、審査管理課の皆様、特に審査指導係の皆様、1年間よくしていただき本当にありがとうございました。

交流先(国保連合会)の上司、同僚からの一言!

今年度は診療報酬改定に加え、新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬の臨時的な取扱いの対応に追われる中、審査指導係に配属され、私達でも環境の変化に大変でしたが近藤さんの適応能力や仕事に対する姿勢に私達職員はたくさん学べました。レセプトの審査ばかりでしたが、専門的な医学的知識も学べたのではないのでしょうか。今後の業務に役立つかは分かりませんが1年間本当にありがとうございました。

(国保連合会審査管理課長 土屋 光正)



高橋 保 (在職年数：19年)

- ・ 国保連合会での前所属課：審査部審査第四課
- ・ 交流先での所属課：福祉部町民健康課

これまで市町村での仕事内容に興味を抱いて国保連合会に従事してまいりましたが、この度、念願叶って人事交流を受けさせていただきました。

配属された課では後期高齢者医療の担当を任されましたが、他にも国保、年金等の窓口や電話対応等で多くの幅広い経験を積ませていただきました。何から手を付ければよいかわからなくなるほど、やることが山積みだった時期もありましたが、係の職員をはじめ、多くの方に助けられてようやく1年が経過します。

保険料の還付作業など、工程の多い仕事は当初アタマの中が???だらけでしたが、やっと流れがつかめて少し様になってきた頃、色々なところが繋がり、分かってくる面白味を感じながらも、逆にその分改めて仕事内容の重責に気付き、身の引き締まる思いがしました。

また、窓口では勉強不足だと強く諭されたときもあり、度々心が折れかけましたが、中には温かい言葉をかけてくれる被保険者もいて、自分なりに精一杯対応してよかったと感じました。そして、そういう大きな度量を持つ人になれるように心がけたいと強く思いました。

この交流での経験を通じて得られたものを、今後の国保連合会での業務に活用し、より一層の市町村との連携を図れるように努めていきたいです。

交流先(葉山町)の上司、同僚からの一言!

交流ということで選任されて来られた高橋さんには大いなる期待をしました。

実直な性格で、取り組む姿勢には感心するばかりで、ご高齢な町民にも柔軟な対応をしていただき期待以上の活躍でした。高橋さんは、かなりのプレッシャーがあったようでしたが住民と直接携わるなどいい経験をしたのではないのでしょうか。

1つ残念だったのは、コロナ禍で歓迎会もしてあげられず、普段の一杯などコミュニケーションがなかなかとれなかったことです。人として、戦力として葉山町を離れられるのは寂しい限りですが、所属に戻られたら葉山町での経験を良くも悪くも生かして、素直な気持ちを忘れずに大いにご活躍ください。陰ながら応援させていただきます。

保君! 葉山町始め各市町村との橋渡し頼みますよ。ありがとうございました。(葉山町町民健康課長 新倉 利勝)



金子 崇明 (在職年数：11年)

- ・ 国保連合会での前所属課：審査部審査第二課
- ・ 交流先での所属課：保健医療部医療保険課

私は令和元年度より2年間神奈川県庁の保健医療部医療保険課にて、行政実務研修員として業務に従事させていただきました。

派遣前は審査部に配属されており、レセプトの審査支払の業務に携わっておりました。国保制度については、私の勉強不足でわからないことも多く不安もありましたが、以前派遣経験のある職員に話を伺っているうちに、経験したことのないことを自分で体験して今後の業務に役に立てたいと考えるようになり志願しました。

配属されました国保指導グループでは、県における国民健康保険の主管課として各国保険者

や国保連合会と協力をし、制度の運営にあたっております。県民や保険者からの照会に対する回答や県を通じて国等へ行う交付金の申請業務を行う他、昨今の新型コロナウイルス感染症に伴う業務などにも携わらせていただきました。様々な問題や課題もありましたが、医療保険課の皆様の支えがあって二年間の任期を全うすることが出来ました。

今後はこの二年間の経験を活かし国保事業運営の力になれるよう、より一層業務に邁進していきたいと思っております。ありがとうございました。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



神奈川県国民健康保険団体連合会通常総会

2月26日(金)

書面開催

— 令和3年度事業実施計画・各会計予算について —

2月26日(金)、書面により通常総会を開催し、令和3年度事業実施計画並びに各会計予算等について審議が行われた。

理事会議決事項の報告4件、専決処分の報告7件、議決事項32件について審議され、すべて事務局原案どおり可決承認された。

1 報告事項

(1) 理事会議決事項等の報告

報告第1号…神奈川県国民健康保険団体連合会特定個人情報取扱規則の一部改正について

報告第2号…神奈川県国民健康保険団体連合会職員給与規則の一部改正について

報告第3号…神奈川県国民健康保険診療報酬審査委員会の審査委員報酬及び費用弁償等の支給に関する規則の一部改正について

報告第4号…神奈川県国民健康保険療養費審査委員会規則の一部改正について

(2) 専決処分の報告

報告第5号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会一般会計予算補正

報告第6号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会一般会計予算補正(第2次)

報告第7号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会一般会計予算補正(第3次)

報告第8号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払(公費負担医療)に関する診療報酬支

払勘定特別会計予算補正(第2次)

報告第9号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務(業務勘定)特別会計予算補正(第2次)

報告第10号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務(公費負担医療)に関する診療報酬支払勘定特別会計予算補正

報告第11号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等(業務勘定)特別会計予算補正

2 議決事項

議案第1号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払(業務勘定)特別会計予算補正(第2次)

議案第2号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払(公費負担医療)に関する診療報酬支払勘定特別会計予算補正(第3次)

議案第3号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務(公費負担医療)に関する診療報酬支払勘定特別会計予算補正(第2次)

議案第4号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務(業務勘定)特別会計予算補正

議案第5号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務(介護給付費支払勘定)特別会計予算補正

議案第6号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務(公費負担医療)に関する報酬等支払勘定特別会計予算補正

議案第7号…令和2年度神奈川県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等(障害介護給付費・障害児給付費支払勘定)特別会計予算補正

議案第8号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会事業実施計画

議案第9号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会一般会計予算

議案第10号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払(業務勘定)特別会計予算

議案第11号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払(国民健康保険診療報酬支払勘定)特別会計予算

議案第12号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払(公費負担医療)に関する診療報酬支払勘定特別会計予算

議案第13号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払(出産育児一時金等)に関する支払勘定特別会計予算

議案第14号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払(抗体検査等費用)に関する支払勘定特別会計予算

議案第15号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務(業務勘定)特別会計予算

議案第16号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務(後期高齢者医療診療報酬支払勘定)特別会計予算

議案第17号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務(公費負担医療)に関する診療報酬支払勘定特別会計予算

議案第18号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務(業務勘定)特別会計予算

議案第19号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務(介護給付費支払勘定)特別会計予算

- I 重点事項**
- 1 国保制度の安定的・効率的な運営に向けた取り組み
 - 2 高齢者医療に係る各業務の円滑な運営
 - 3 診療報酬等審査支払業務の充実・強化並びに効率化の取り組み
 - 4 医療費適正化の推進等、保険者支援の充実・強化
 - 5 介護保険及び障害者総合支援に係る各業務の円滑な運営
 - 6 経費節減の推進と適正で透明な会計事務の遂行
 - 7 情報セキュリティ対策と危機管理対策の推進
- II 事業内容**
- 1 診療報酬等・国保・後期高齢者医療・公費負担医療・審査支払業務の円滑な遂行
 - 2 共同処理事業の効率的・効果的な推進
 - 3 介護保険事業の円滑な運営
 - 4 障害者総合支援に係る事業の円滑な運営
 - 5 神奈川県後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療事務に対する支援
 - 6 保険者等が行う保健事業に対する支援等
 - 7 国保・介護保険・後期高齢者医療を支える各種事業
 - 8 各種会議の開催
 - 9 業務の見直し・推進及び公正な執行の確保
 - 10 各種会議等への参加

令和3年度事業実施計画

- 議案第20号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務（公費負担医療等に関する報酬等支払勘定）特別会計予算
- 議案第21号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等（業務勘定）特別会計予算
- 議案第22号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等（障害介護給付費・障害児給付費支払勘定）特別会計予算
- 議案第23号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計予算
- 議案第24号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償支払勘定特別会計予算
- 議案第25号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会職員退職手当積立金特別会計予算
- 議案第26号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会職員退職手当積立金金融機関について
- 議案第27号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会国保会館建設資金等積立金の取り崩しについて
- 議案第28号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会財政調整基金積立資産の取り崩しについて
- 議案第29号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会減価償却引当資産の取り崩しについて
- 議案第30号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会電算処理システム導入作業経費積立資産の取り崩しについて
- 議案第31号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会ICT等を活用した審査支払業務等の高度化・効率化のための積立資産の取り崩しについて
- 議案第32号…令和3年度神奈川県国民健康保険団体連合会歳計現金預入先

令和3年度 神奈川県国民健康保険団体連合会会計予算額

会計名	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	比較増減(千円)	対前年度比率(%)
1 一般会計	919,648	996,207	△76,559	△ 7.69
2 診療報酬審査支払(業務勘定)特別会計	5,703,890	5,426,587	277,303	5.11
3 診療報酬審査支払(国民健康保険診療報酬支払勘定)特別会計	592,855,772	591,980,270	875,502	0.15
4 診療報酬審査支払(公費負担医療に関する診療報酬支払勘定)特別会計	33,579,264	32,225,830	1,353,434	4.20
5 診療報酬審査支払(出産育児一時金等に関する支払勘定)特別会計	3,927,274	3,927,274	0	0.00
6 診療報酬審査支払(抗体検査等費用に関する支払勘定)特別会計	7,507,037	5,509,190	1,997,847	36.26
7 後期高齢者医療事業関係業務(業務勘定)特別会計	3,700,808	3,692,989	7,819	0.21
8 後期高齢者医療事業関係業務(後期高齢者医療診療報酬支払勘定)特別会計	1,099,675,049	995,098,473	104,576,576	10.51
9 後期高齢者医療事業関係業務(公費負担医療に関する診療報酬支払勘定)特別会計	3,668,259	2,220,019	1,448,240	65.24
10 介護保険事業関係業務(業務勘定)特別会計	3,663,302	3,218,395	444,907	13.82
11 介護保険事業関係業務(介護給付費支払勘定)特別会計	711,542,925	663,071,083	48,471,842	7.31
12 介護保険事業関係業務(公費負担医療等に 関する報酬等支払勘定)特別会計	8,928,417	8,251,217	677,200	8.21
13 障害者総合支援法関係業務等(業務勘定)特別会計	550,295	524,274	26,021	4.96
14 障害者総合支援法関係業務等(障害介護給付費・障害児給付費支払勘定)特別会計	233,514,958	221,914,313	11,600,645	5.23
15 特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計	6,354,885	5,816,071	538,814	9.26
16 第三者行為損害賠償支払勘定特別会計	1,715,503	1,603,502	112,001	6.98
17 職員退職手当積立金特別会計	304,401	296,522	7,879	2.66
合計	2,718,111,687	2,545,772,216	172,339,471	6.77

診療(調剤)報酬実績【国民健康保険】

《11月診療分》(一般+退職)

被保険者数 人	区 分	件 数 件	日 数 日	費 用 額 円	1 件当たり費用額 円	1 人当たり費用額 円	受 診 率 %	
1,914,609	診療費	入 院	31,838	447,493	19,293,166,940	605,979	10,077	1.66
		入院外	1,247,525	1,881,293	19,206,500,360	15,396	10,032	65.16
		歯 科	312,010	541,797	4,237,400,350	13,581	2,213	16.30
	小 計	1,591,373	2,870,583	42,737,067,650	26,855	22,322	83.12	
	調 剤	909,384	1,057,763	10,514,747,970	11,562	5,492		
	訪問看護	7,155	47,734	548,347,720	76,638	286		
	食事療養費	28,795	1,153,124	765,315,920	26,578	400		
	合 計	2,507,912	2,918,317	54,565,479,260	21,757	28,500		

《12月診療分》(一般+退職)

被保険者数 人	区 分	件 数 件	日 数 日	費 用 額 円	1 件当たり費用額 円	1 人当たり費用額 円	受 診 率 %	
1,910,768	診療費	入 院	30,767	449,850	19,233,721,010	625,141	10,066	1.61
		入院外	1,302,099	1,980,168	20,199,111,070	15,513	10,571	68.15
		歯 科	324,869	557,619	4,393,949,250	13,525	2,300	17.00
	小 計	1,657,735	2,987,637	43,826,781,330	26,438	22,937	86.76	
	調 剤	970,205	1,142,560	12,196,856,480	12,571	6,383		
	訪問看護	7,147	49,414	573,745,790	80,278	300		
	食事療養費	28,277	1,163,731	772,174,777	27,308	404		
	合 計	2,635,087	3,037,051	57,369,558,377	21,771	30,024		

《1月診療分》(一般+退職)

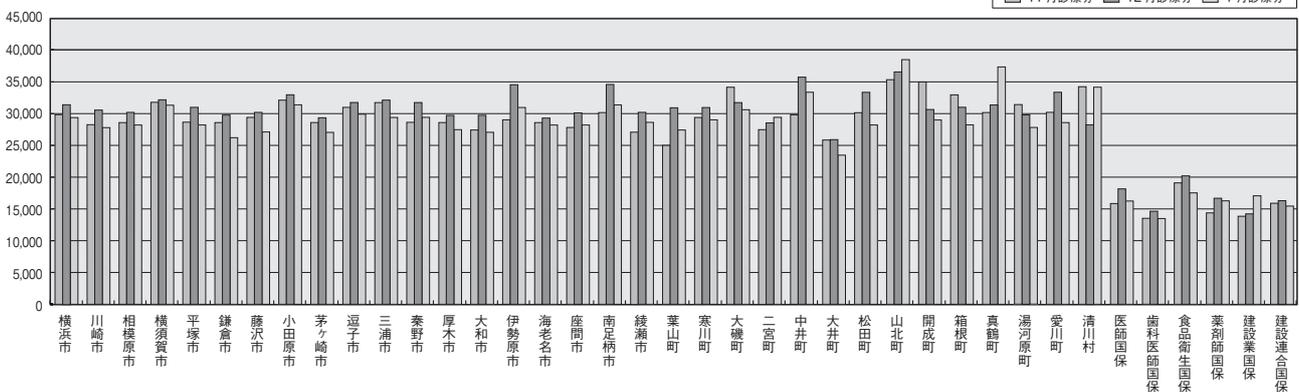
被保険者数 人	区 分	件 数 件	日 数 日	費 用 額 円	1 件当たり費用額 円	1 人当たり費用額 円	受 診 率 %	
1,907,866	診療費	入 院	28,375	440,164	18,487,291,310	651,534	9,690	1.49
		入院外	1,183,612	1,741,365	19,135,836,890	16,167	10,030	62.04
		歯 科	284,598	483,461	3,718,968,000	13,067	1,949	14.92
	小 計	1,496,585	2,664,990	41,342,096,200	27,624	21,669	78.44	
	調 剤	875,274	999,270	10,750,790,970	12,283	5,635		
	訪問看護	7,224	47,090	548,169,440	75,882	287		
	食事療養費	26,258	1,145,201	759,348,186	28,919	398		
	合 計	2,379,083	2,712,080	53,400,404,796	22,446	27,990		

※ 件数の合計に食事療養費は含まない ※ 日数の合計に調剤・食事療養費は含まない

【保険者別1人当たり費用額(一般+退職)】

※ 1人当たり費用額とは、医療費用総額を被保険者数で除したものである。

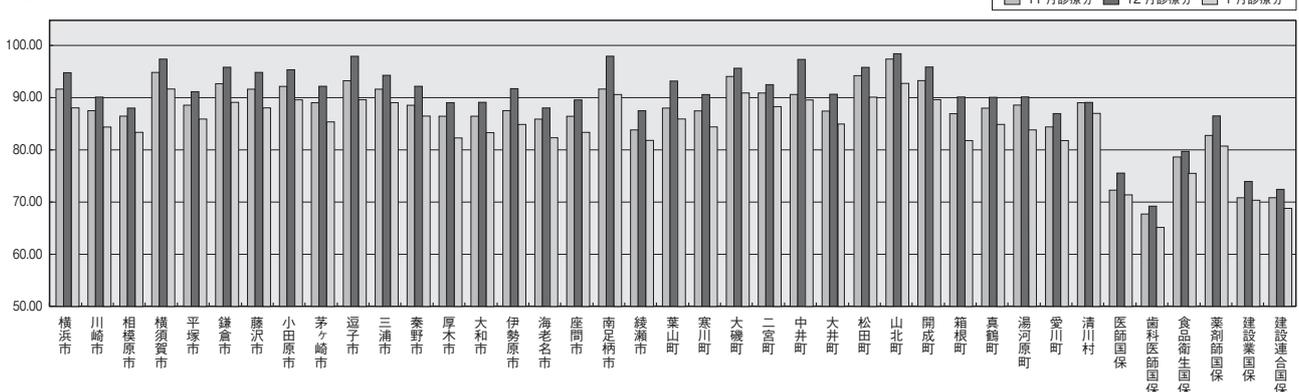
1人当たり費用額(円)



【保険者別受診率(一般+退職)】

※ 受診率とは、一定期間内に医療機関にかかった人の割合を表し、当該月の診療報酬明細書(レセプト)枚数を当該月末の被保険者数で除したものである。

受診率(%)



診療（調剤）報酬実績【後期高齢者医療】

〈11月診療分〉

被保険者数 人	区 分	件 数 件	日 数 日	費 用 額 円	1 件当たり費用額 円	1 人当たり費用額 円	受 診 率 %	
1,162,156	診療費	入 院	60,075	898,331	35,752,757,880	595,135	30,764	5.17
		入院外	1,480,097	2,456,123	24,506,854,410	16,558	21,087	127.36
		歯 科	281,979	511,235	4,051,992,000	14,370	3,487	24.26
	小 計	1,822,151	3,865,689	64,311,604,290	35,294	55,338	156.79	
	調 剤	1,143,267	1,402,726	14,856,789,520	12,995	12,784		
	訪問看護	7,346	60,212	749,647,550	102,048	645		
	食事療養費	52,990	2,146,444	1,457,560,473	27,506	1,254		
合 計	2,972,764	3,925,901	81,375,601,833	27,374	70,021			

〈12月診療分〉

被保険者数 人	区 分	件 数 件	日 数 日	費 用 額 円	1 件当たり費用額 円	1 人当たり費用額 円	受 診 率 %	
1,162,617	診療費	入 院	60,044	916,932	36,865,497,140	613,975	31,709	5.16
		入院外	1,549,421	2,584,508	25,714,063,260	16,596	22,117	133.27
		歯 科	289,896	523,429	4,168,788,670	14,380	3,586	24.93
	小 計	1,899,361	4,024,869	66,748,349,070	35,143	57,412	163.37	
	調 剤	1,222,626	1,523,139	16,786,454,450	13,730	14,439		
	訪問看護	7,163	60,108	753,193,090	105,151	648		
	食事療養費	53,749	2,189,441	1,486,376,779	27,654	1,278		
合 計	3,129,150	4,084,977	85,774,373,389	27,411	73,777			

〈1月診療分〉

被保険者数 人	区 分	件 数 件	日 数 日	費 用 額 円	1 件当たり費用額 円	1 人当たり費用額 円	受 診 率 %	
1,161,372	診療費	入 院	55,816	923,821	36,354,937,230	651,335	31,303	4.81
		入院外	1,413,936	2,268,052	24,189,782,100	17,108	20,829	121.75
		歯 科	254,451	447,777	3,497,893,420	13,747	3,012	21.91
	小 計	1,724,203	3,639,650	64,042,612,750	37,143	55,144	148.46	
	調 剤	1,109,167	1,341,525	14,894,691,670	13,429	12,825		
	訪問看護	7,244	58,785	745,169,340	102,867	642		
	食事療養費	50,269	2,215,388	1,503,597,876	29,911	1,295		
合 計	2,840,614	3,698,435	81,186,071,636	28,580	69,905			

※ 件数の合計に食事療養費は含まない ※ 日数の合計に調剤・食事療養費は含まない

介護給付費の状況

介護給付費統計

(令和2年11月審査分)

種 類	件 数 (件)	費 用 額 (円)	介護給付費 (円)	利用者負担額 (円)	公費負担額 (円)
訪問通所サービス	385,225	18,131,353,598	15,964,530,566	1,754,984,601	411,838,431
短期入所サービス	18,596	2,106,481,081	1,789,273,713	302,732,664	14,474,704
居宅療養管理指導	164,377	1,342,112,510	1,176,638,767	131,309,976	34,163,767
地域密着型サービス	66,413	9,801,407,601	8,662,153,607	959,679,450	179,574,544
特定施設入居者生活介護	23,749	5,463,669,773	4,731,836,939	711,962,732	19,870,102
居宅介護支援	211,187	2,852,047,171	2,852,047,171	0	22,843,437
施設サービス	55,797	20,102,622,649	17,060,134,918	2,884,084,456	158,403,275
市町村特別給付	24	154,670	139,203	15,467	0
合 計	925,368	59,799,849,053	52,236,754,884	6,744,769,346	841,168,260

(令和2年12月審査分)

種 類	件 数 (件)	費 用 額 (円)	介護給付費 (円)	利用者負担額 (円)	公費負担額 (円)
訪問通所サービス	392,770	17,667,056,920	15,556,946,224	1,706,774,402	403,336,294
短期入所サービス	18,872	2,097,449,707	1,781,799,719	301,702,539	13,947,449
居宅療養管理指導	164,838	1,335,292,540	1,170,467,061	132,229,711	32,595,768
地域密着型サービス	67,206	9,573,870,072	8,461,543,736	934,633,616	177,692,720
特定施設入居者生活介護	23,713	5,298,871,230	4,591,704,805	687,948,659	19,217,766
居宅介護支援	214,862	2,896,458,683	2,896,458,683	0	22,964,651
施設サービス	55,717	19,465,414,587	16,515,650,686	2,794,122,686	155,641,215
市町村特別給付	29	186,540	167,886	18,654	0
合 計	938,007	58,334,600,279	50,974,738,800	6,557,430,267	825,395,863

(令和3年1月審査分)

種 類	件 数 (件)	費 用 額 (円)	介護給付費 (円)	利用者負担額 (円)	公費負担額 (円)
訪問通所サービス	391,706	17,864,175,740	15,732,405,445	1,713,347,933	418,422,362
短期入所サービス	18,388	2,075,432,982	1,763,183,536	297,487,894	14,761,552
居宅療養管理指導	169,374	1,377,745,120	1,208,099,017	134,980,381	34,665,722
地域密着型サービス	66,602	9,670,218,200	8,548,341,461	941,465,521	180,411,218
特定施設入居者生活介護	23,607	5,441,498,246	4,714,838,378	706,428,296	20,231,572
居宅介護支援	215,208	2,903,986,913	2,903,986,913	0	23,397,897
施設サービス	55,692	20,071,983,416	17,032,872,306	2,879,839,225	159,271,885
市町村特別給付	18	132,120	118,908	13,212	0
合 計	940,595	59,405,172,737	51,903,845,964	6,673,562,462	851,162,208

国保連 日記帳



3/5 保健事業支援・評価委員会

3月

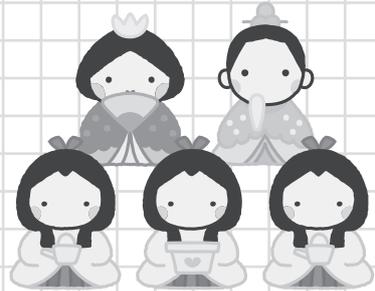
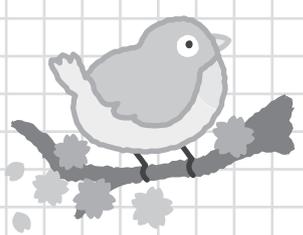
- 30 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 24 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 23 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 19 日 診療報酬審査委員会 (24日)
 - 18 日 療養費審査委員会
 - 17 日 柔道整復施術療養費審査委員会
 - 16 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 9 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 5 日 保健事業支援・評価委員会
 - 2 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 2 日 保険者事務電算共同処理委員会
- (国保会館 書面開催)
(国保会館 書面開催)

2月

- 26 日 通常総会
 - 25 日 組合部会
 - 24 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 19 日 診療報酬審査委員会 (24日)
 - 19 日 介護給付費等審査委員会
 - 18 日 療養費審査委員会
 - 17 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 17 日 柔道整復施術療養費審査委員会
 - 16 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 9 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 5 日 都市部会
 - 4 日 運営協議会
 - 2 日 介護サービス苦情処理委員会
- (国保会館 書面開催)
(国保会館 書面開催)

1月

- 26 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 25 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 22 日 診療報酬審査委員会 (25日)
 - 20 日 療養費審査委員会
 - 20 日 診療報酬審査委員会
 - 19 日 介護給付費等審査委員会
 - 19 日 診療施設運営連絡協議会・診療施設部会
 - 12 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 5 日 柔道整復施術療養費審査委員会
 - 5 日 介護サービス苦情処理委員会
 - 5 日 広報委員会
- (国保会館 書面開催)
(国保会館 書面開催)



事務処理の智能化で、 人も組織も改革できる。

—すべてを変えるAI&RPAソリューション—



超高速スキャナ Image Value 20

イメージ活用による業務システムの集約・統合という
コンセプトに加えAIやRPAによるさらなる省力化やBPO化など
ソリューションとサービスを融合した最適化のご提案をいたします。

primagest+

株式会社プリマジェスト ソリューションビジネス本部

営業統括二部 営業一部

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館12F
TEL: 044(578)5122

<http://www.primagest.co.jp/>

クラウドやら、IoTやら、むずかしい言葉ばかりだ。AIは、
すごいらしいけど、こわい気もする。これからの暮らしは、
仕事は、どうなっていくの。働き方改革って、なにを、どう
したらいいの。私たちは、働くあなたの身近な立場で、
「ICT」、進化しつづける「情報通信技術」を使って、
さまざまなサービス、サポートを提供してまいります。
大丈夫。むずかしい言葉でなく、具体的な答えで。前を
向いて、地域とともに。この「キーワード」は、きっと
みんなを、つよくできる。「ICT」することで、解決・改善
できることは、これから、ますます、増えてゆくのですから。

ICTる？

業務効率化のご提案

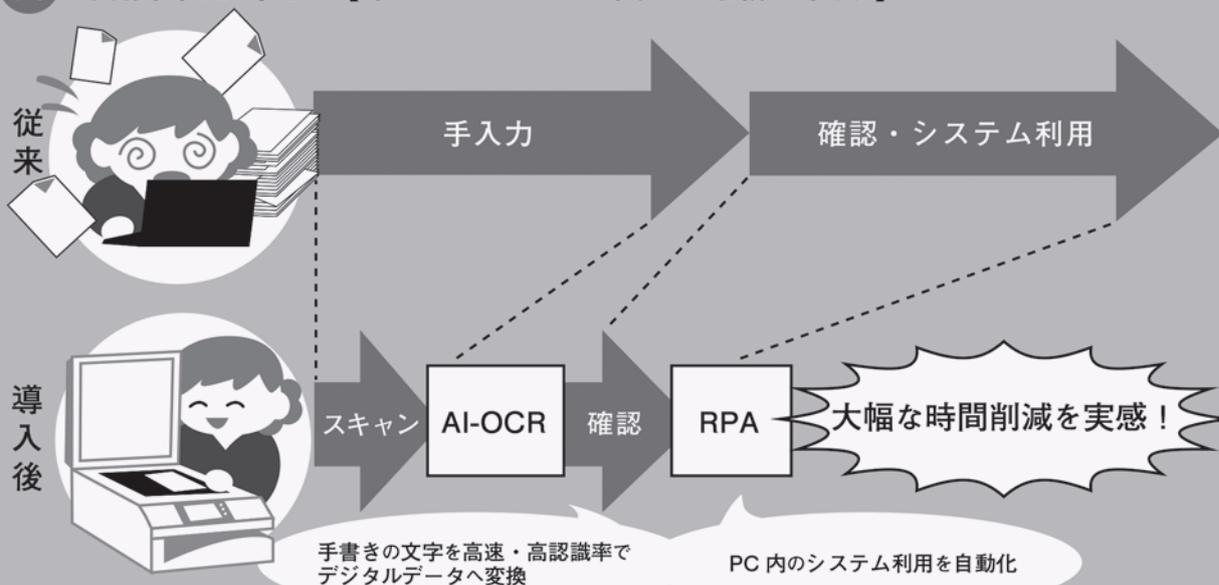
緊急事態にも力を発揮するシステム紹介

AI-OCR × RPA

TOPIC

コロナ禍の自治体・各法人で大活躍！

例 申請手続き対応等【紙 ⇒ システムが関わる業務の事例】



POINT

- 1 人手が割かれる作業を自動化。大幅な時間短縮を実現。出社制限の人手不足の課題解決！
- 2 IT化の推進で、テレワーク環境整備にもお役立ち！
- 3 AI-OCR・RPA は不測の事態にも現場にて対応可能なツール。変化に柔軟対応！ LGWAN 環境でも使用可能です。

他にも

- ・ AI-OCR を使用して大量の紙データをデジタル化し、データベースとして活用等
- ・ RPA を使用して、様々な業務の自動化推進等（導入事例多数）
- ・ 直近では、コロナワクチン予診票の処理に活躍

... 様々な拡大展開が可能です

 株式会社 **横浜電算**
ビジネスソリューション部

☎ 045-311-7581

〒220-0003 横浜市西区楠町 4-7

AI-OCR・RPA デモ・事例紹介等
いつでもお問合せください。

✉ eigy@yokohamadensan.co.jp

🌐 <https://yokohamadensan.com>

今後の予定

4月

1日 人事異動

21日 神奈川県在宅保健師会「いちょうの会」役員会

神奈川県国保会館

下旬 広報委員会

神奈川県国保会館

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から変更される場合があります。

伝言板

第三者行為求償事務に係る保険者相談業務

保険者支援の一環として第三者行為求償事務に係る
保険者相談業務を行っております。

お困りの際は、お気軽にお電話ください。

担当は、企画事業課 求償係
電話 045-329-3443



編
集
後
記

新型コロナウイルスが確認されてから1年以上が経ちました。冬には第3波が到来し、1月には2度目の緊急事態宣言が発出された都府県もあります。この編集後記を執筆している現在も4都県では緊急事態宣言が発出されている状況です。現在、感染者数は徐々に減少してきてはいますが、まだまだ終息には時間がかかりそうです。

例年、友人と近所の公園でお花見をすることで春の到来を実感するのですが、昨年に引き続き、今年も自粛要請が出てしまいました。新型コロナウイルス感染症が流行してから、イベントなどの中止で季節を感じられる機会が減ってしまったので、旬の食べ物を使った料理やスイーツを食べることで、季節を楽しんでいます。

春になると、桜やいちごを使ったスイーツがコンビニなどで沢山並ぶので、どれを買おうか悩んでしまいます。また、菜の花がお店に並んでいるのを見ると思わず買ってしまいます。菜の花を使った料理を色々考えてみるのですが、結局おひたしにして食べてしまうので、今年こそは他の調理法に挑戦してみようと思います。

先の見えない日々が憂鬱になってしまいますが、少しでも明るい気持ちで過ごせるよう工夫しながら、毎日を過ごしていきたいです。



住民向け啓発冊子のご案内

●マイナンバー広報に

93142

令和3年3月(予定)から
マイナンバーカードの健康保険証利用が始まります



■A4判/4頁カラー/
リーフレット

定価 40円(税抜)

●医療費適正化に

82064 **新刊**

「適正受診・適正服薬」に
ご協力ください!



■A4判/4頁カラー/
リーフレット

定価 40円(税抜)

81022 **新刊**

接骨院・整骨院では保険証を
使える範囲が決められています



■A4判/4頁カラー/
リーフレット

定価 40円(税抜)

●特定健診の受診勧奨・情報提供に

50936

忘れず受けよう
特定健診



■B6変型判/
8頁カラー/
リーフレット

定価 40円(税抜)

50337

いかがでしたか?
あなたの健診結果



■A4判/4頁カラー/
リーフレット

定価 40円(税抜)

50044 **新刊**

特定健診結果の
上手な活かし方



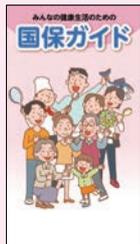
■A4判/12頁カラー

定価 120円(税抜)

●国保制度の周知に

81408 **新刊**

みんなの健康生活のための
国保ガイド



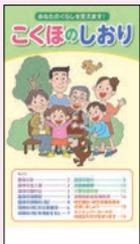
■B6変型判/
36頁カラー

定価 80円(税抜)

郵送好適
サイズ

81032 **新刊**

あなたのくらしを支えます!
こくほのしおり



■B6変型判/
20頁カラー

定価 65円(税抜)

郵送好適
サイズ

81203 **新刊** B7判

81538 **新刊** B6変型判
知って安心! こくほのこと



■B7判/8頁カラー/
リーフレット

定価 25円(税抜)

■B6変型判/8頁カラー/
リーフレット

定価 40円(税抜)

郵送好適
サイズ

●第8期介護保険の啓発に

89437

みんないきいき
介護保険



■A4判/32頁カラー

定価 240円(税抜)

89113 **B7判**

介護保険
ミニガイド



89165 **B6変型判**

■B7判/16頁カラー

定価 40円(税抜)

■B6変型判/16頁カラー

定価 65円(税抜)

郵送好適
サイズ

89335

65歳以上のみなさまへ
ひと目でわかる介護保険料



■B6変型判/
12頁カラー/
リーフレット

定価 50円(税抜)

郵送好適
サイズ

※ご検討のため見本をご希望の際は、お気軽にご連絡ください。無償で送付いたします(原則1部)。

お問い合わせ ●



株式会社 社会保険出版社

TEL 03(3291)9841

東京都千代田区神田猿樂町1-5-18 〒101-0064

